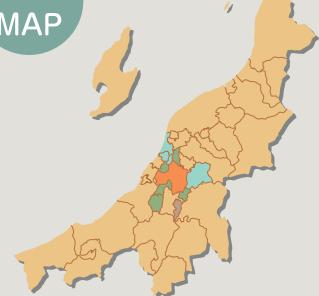


[参考資料] 長岡市の概要

長岡市
MAP



長岡市は、日本一の大河・信濃川が市内中央をゆったりと流れ、守門岳から日本海まで市域が広がる人口28万人のまちです。

位置・面積

面積	890.91km ²
広ばう	東西42.6km
	南北59.3km

人口

総数	278,892人
男	136,026人
女	142,866人

(H27.1.1現在 住民基本台帳登録数)

農業

農家戸数	9,225戸
農業粗生産額	232億円

(平成22年農林業センサス)

(平成18年新潟県農林水産統計年報)

商業

事業所数	3,112事業所
従業員数	20,291人
年間商品販売額	8,366億円

(平成24年経済センサス活動調査)

工業

事業所数	823事業所
従業者数	25,381人
製造品出荷額等	5,786億円

(平成24年経済センサス活動調査)

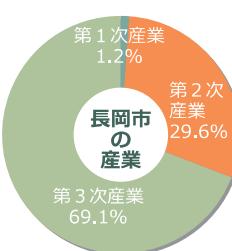
観光

平成25年新潟県観光入込客数	7,422,104人
(平成25年新潟県観光入込客統計)	

産業

新潟県	87,121億円
長岡市	10,597億円

(平成23年度市町村内総生産)



合併

平成16年10月23日 (中越大震災発生)
平成17年4月1日合併 中之島町、越路町、三島町、山古志村、小国町
平成18年1月1日合併 栃尾市、寺泊町、与板町、和島村
平成22年3月31日合併 川口町



中之島

今町・中之島大凧合戦

毎年6月第1土曜～月曜の3日間中之島地区と見附市今町地区との間の刈谷田川堤防上で行われる。勇壮な掛け声と共に六角大凧を絡め、引き合う伝統行事。新潟県無形民俗文化財に指定されている。



毎年8月16日、和島地域の島崎で開催される六夜祭では、「弓踊り行列」が奉納され赤い装束に身を包んだ少年たちが地内を練り歩く。天に向けて弓を射る様はまさに勇壮で一見の価値があり。



江戸時代屈指の豪商・大坂屋三輪家11代当主三輪潤太郎が明治25年に建てた別荘。新緑の美しい5月にはライトアップされる。



「全国名水百選」に選ばれた湧水がある。周辺に名水会館、遊歩道、キャンプ場が整備されている。



毎年お盆の8月15・16日に開催される三島まつり。その中で、8月16日に開催される「全日本丸太早切選手権大会」は、全国から力自慢が集い、両挽きのジャンボ鎌で丸太の早切りタイムを競い日本一を決定。



明治29年、大地主高橋家の別荘の庭園としてつくられた。ライトアップされる紅葉が美しい。



戊辰戦争後の復興に小林虎三郎がその信念を貫いた「米百俵の精神」。千秋が原ふるさとの森にはそのシンボルとして群像がそびえ立つ。



小国地域では伝統的な製法で和紙が作られている。冬には「雪さらし」、「カングレ」など雪を活かした技法が用いられている。新潟県無形文化財に指定されている。



慢性皮膚炎、切り傷、肩こりや冷え性などによく効くと言われ、県内屈指の泉質を誇る。広い露天風呂からは信濃川と魚野川の合流点が一望。



千年の歴史を受け継いだ郷土のほこり。角を突き合わせ激しくせめぎ合う二頭の牛の勇壮な戦い。国指定重要無形民俗文化財にも指定されている。